

令和7年度 市町村議会議員研修 実施要領

- 1 研修の目的 地方分権時代における市町村議会議員や監査委員の役割と責務を認識し、社会情勢や地域の諸課題に加え、地方議会制度、地方行財政制度等の基本的な考え方や現状について理解を深める。
- 2 主催 こうち人づくり広域連合
共催 高知県市議会議長会、高知県町村議会議長会
- 3 対象 高知県内市町村の議会議員及び監査委員
- 4 定員 500人
- 5 日程 令和7年7月31日(木) ※受付開始:12時30分から
- 6 会場 高知県立県民文化ホールグリーンホール

カリキュラム		時間	講師
13:30	開講あいさつ	5分	
13:30 ～ 15:15	講演 「地方議会の役割 －地方の改革は議会から－」	105分	早稲田大学 名誉教授 北川 正恭 (きたがわ まさやす)

【講師プロフィール】

北川 正恭(きたがわ まさやす)氏 早稲田大学 名誉教授

● 経 歴

1944年生まれ。1967年早稲田大学第一商学部卒業。

1972年に三重県議会議員当選(3期連続)、1983年には衆議院議員当選(4期連続)。

1995年には三重県知事(2期当選)。「生活者起点」を掲げ、ゼロベースで事業を評価し、改革を進める「事業評価システム」や情報公開を積極的に進め、地方分権の旗出として活動。達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言。2期務め、2003年4月に退任。

2003年4月より早稲田大学政治経済学術院教授を務め、2015年3月に退任。

現在、早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問を務めている。

また、「新しい日本をつくる国民会議」(21世紀臨調)共同代表や、ローカル・マニフェスト推進ネットワークの代表に就任。

2006年に創設されたマニフェスト大賞の審査委員長なども務めている。

● 書 籍

生活者起点の「行政革命」(株式会社ぎょうせい)

マニフェスト革命～自立した地方政府をつくるために～(株式会社ぎょうせい)

マニフェスト進化論(生産性出版)